

令和 7年 業種別労働災害発生状況

(令和7年 4月末現在)

帯広労働基準監督署

区分 業種別		令和 7年 (4月末)			令和 6年 同 期			対 前 年		本年分 業種 割合 (%)
		死 亡	休業 4 日 以上	合 計	死 亡	休業 4 日 以上	合 計	増 減 数	増減率 (%)	
全 産 業 合 計		3	142 (5)	145 (5)	1	131 (4)	132 (4)	13	9.8	100.0
除 く 鉱 業 計		3	142 (5)	145 (5)	1	131 (4)	132 (4)	13	9.8	100.0
製 造 業			24	24		17	17	7	41.2	16.6
内 訳	食 料 品		10	10		11	11	-1	-9.1	6.9
	木 材 木 製 品		3	3		4	4	-1	-25.0	2.1
	紙 ・ パ ル プ									
	窯 業 ・ 土 石									
	金 属 ・ 機 械		4	4		1	1	3	300.0	2.8
	そ の 他		7	7		1	1	6	600.0	4.8
鉱 業										
土 石 採 取 業			1	1		2	2	-1	-50.0	0.7
建 設 業		2	9	11		15	15	-4	-26.7	7.6
内 訳	土 木 工 事 業	1	2	3		5	5	-2	-40.0	2.1
	建 築 工 事 業	1	3	4		3	3	1	33.3	2.8
	木 造 建 築 業		1	1		2	2	-1	-50.0	0.7
	そ の 他		3	3		5	5	-2	-40.0	2.1
道 路 貨 物 運 送 業			23 (2)	23 (2)		16	16	7	43.8	15.9
その他の運輸業			3 (1)	3 (1)		1	1	2	200.0	2.1
陸上貨物取扱業			1	1				1		0.7
港 湾 荷 役 業			2	2				2		1.4
林 業		1	4	5		5	5			3.4
漁 業			1	1				1		0.7
卸 売 ・ 小 売 業			20	20		17	17	3	17.6	13.8
清 掃 業			3	3		9 (2)	9 (2)	-6	-66.7	2.1
そ の 他 の 事 業			51 (2)	51 (2)	1	49 (2)	50 (2)	1	2.0	35.2
内 訳	農 業		2	2		3	3	-1	-33.3	1.4
	畜 産 業		9	9	1	4	5	4	80.0	6.2
	接 客 娯 楽 業		1	1		6	6	-5	-83.3	0.7
	農 業 協 同 組 合					1	1	-1		
	そ の 他		39 (2)	39 (2)		35 (2)	35 (2)	4	11.4	26.9

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計したものです。

()内は、交通事故内数です。

令和 7 年 死亡災害発生状況

帯広労働基準監督署

発 生 月	時 刻	業 種	事 型 故 の	起 因 物	災 害 の 状 況
2 月	9 時	建 築 工 事 業	2 メ ー ト ル 以 上 か ら の 墜 落・ 転 落	開 口 部	食料品製造工場の新築工事現場の天井裏で、被災者は天井断熱パネルの吊り具の点検作業を行っていたが、ブルーシート養生が施された開口部（地上高さ 5 . 8 m）の真下の床面に倒れている状態で発見されたもの。
2 月	1 3 時	そ の 他 の 建 設 業	2 メ ー ト ル 未 満 か ら の 墜 落・ 転 落	移 動 式 ク レ ー ン	被災者は、会社の土場で移動式クレーン（クレーン付きトラック）に積もった雪を除雪する作業に従事していたが、荷台とアウトリガーの間にはさまった状態で発見されたもの。
2 月	1 0 時	木 材 伐 出 業	激 突 さ れ	立 木 等	私有林において、被災者はチェーンソーで立木の伐倒作業中を行っていたが、伐根直径約 5 0 c m の立木を伐倒した際に、当該立木が縦に裂け、裂けた元玉部分が側にいた被災者に激突したもの。

本件事例には、脳・心臓疾患等によるものは、掲載していません。